

はびきの市民大学だより

オータムコンサート&特別講義 開催

入場無料
自由席

今年度もオータムコンサート&特別講義を開催します。市内・市外問わず、どなたでも入場いただけます。

■日 時 2024 年 11 月 9 日 (土) 開場:12 時 30 分 ■場 所 LIC はびきのホール M



専攻科生のみさんからいただいたメッセージを紹介いたします。

私達は、大阪音楽大学の専攻科生です。23 名で素敵なコンサートが出来るよう、皆で協力しながら頑張っています。今回のコンサートでは「世界の四季」というテーマで、それぞれの季節に係する曲を取り上げています。箏・パイプオルガン・ファゴット・ヴァイオリン・ピアノ・声楽で季節の曲を綴っていきます。最後は出演者全員で、日本の四季を辿っていく「ふるさとの四季」を歌います。「春の小川」「鯉のぼり」「雪」など懐かしい歌が続きます。是非会場においで頂き、一緒に歌っていただくと幸いです。

《曲目》春の海, リベルタンゴ, 主よ人の望みの喜びよ 他



【第2部】特別講義「宝塚歌劇から東宝が生まれた-エンタテインメントの総支配人、小林一三」

開演:14 時 45 分 終演:16 時 15 分

阪急電車・百貨店を始めた小林一三 (1873-1957) はまた、宝塚歌劇や東宝を創ったことでも知られます。1914 年に宝塚少女歌劇の初公演を行い、早くも 1918 年には東京公演を成功させ、1934 年には東京宝塚劇場を開場します。当時、サイレントからトーキーへと一段の流行を見せていた映画興行をも取り込み、東京宝塚劇場は東宝へと発展しました。戦後 1954 年には黒澤明の『七人の侍』と初代『ゴジラ』とがヒットし、東宝映画の黄金時代を迎えます。小林一三は、演劇や映画を通じて、家族で楽しめる朗らかな社会を作りたいと願っていた、エンタテインメントの総支配人でもありました。



〈講師〉 逸翁美術館・小林一三記念館・池田文庫

公益財団法人 阪急文化財団 上席学芸顧問 仙海義之

1962 年、神奈川県生まれ。東京芸術大学大学院修了後、同大学非常勤講師、香雪美術館学芸員等を経て、現職、公益財団法人阪急文化財団、逸翁美術館・小林一三記念館・池田文庫、上席学芸顧問。兼務として、大阪大学非常勤講師 (博物館学)。専門は、日本・中国の中世絵画史。美術史学会会員。また職位に関連して、小林一三に関する講演なども多数行っている。

インターンを通して感じたこと

阪南大学からインターン生として参りました吉光と申します。ここではインターンを通して私が市民大学の素敵だと感じた点を書かせていただきます。

市民大学とは

はびきの市民大学では多種多様な分野の講義を本当の大学のように行っており学生の時のように勉強がしたい、勉強をやり直したいという方にピッタリな場所です。私も一緒に講義を聞かせてもらったのですが、普段から聞いている大学の講義と遜色がなく驚きました。



様々な施設

市民大学以外にも様々な用途のスペースに案内していただきました。音楽の演奏や舞台を行うホールやスクリーンで映像を見ることが出来る部屋もありました。さらにバンドの練習ができる部屋の貸出しや陶芸の体験ができる教室も併設されています。

最後に

講義を受けてくださる生徒の方々により良い時間を過ごして頂けるよう常に試行錯誤し、思いやりを持って接する市民大学の皆様から色々なことを学ばせていただきました。授業を受けてみたいと思った皆さんもぜひ、はびきの市民大学で有意義な時間を過ごしてください！

学 長 コ ラ ム【第 61 回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)



宝塚大劇場と甲子園球場が百周年を迎えた。甲子園を特集する TV 番組は制作されているが、タカラジェンヌ飛び降り事件 (自殺?) のせいか宝塚大劇場の百年を寿ぐ番組は見られない。一方、NHK 朝ドラ『ブギウギ』のモデルとなった OSK 日本歌劇団があらためて注目され (OSK は大阪松竹歌劇団の略)、京都南座や大阪松竹座など松竹系の劇場でも歌劇が上演されるようになった。

わが国の商業演劇は松竹と東宝が勢力を二分してきた。松竹は白井松次郎・大谷竹次郎という双子の兄弟 (白井が大阪松竹、大谷が東京松竹)、東宝は小林一三 (雅号は逸翁) が創始した。ともに関西がルーツである。

小林一三の旧邸「雅俗山荘」(池田市) は逸翁美術館を経て小林一三記念館になり、美術館は阪急学園池田文庫 (西日本を代表する演劇博物館) の隣に移転した。館長の仙海義之氏に 11 月 9 日の特別講義を担当していただく。仙海氏の専門は日本・中国仏教絵画史と小林一三の研究だ。小林一三なら万博でどんなイベントを催したろうか。

はびきの市民大学 〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里 1 丁目 1 番 1 号 LIC はびきの内
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9 時 00 分～17 時 30 分 (2 階学習情報室 9 時 30 分～16 時 30 分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始

※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。※駐車場 (有料) には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※情勢により、感染予防対策をお願いする場合がございます。ご理解、ご了承のほどお願いいたします。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

ご個人情報の取り扱いについて

- ご提出いただきました個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づいて適切に管理いたします。また、株式会社みのりの里「個人情報保護方針」のもと適切な取り扱いを致します。
- ご提出いただきました個人情報は、はびきの市民大学事務局が主催する講座の運営、受講生募集を行う目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご提出いただきました個人情報は、次の場合を除き、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。
(1) 講座実施にあたり、講座を担当する講師または講座委託会社に受講者のお名前、年代、性別、受講履歴を提供すること。
(2) 公的機関からの法令に基づく照会を受けた場合。

はびきの市民大学

検索

